

2025 年 8 月 27 日
阪急バス株式会社

乗合運送約款及び I C カード関係規程の一部変更について

標記規定の一部を変更いたします。

記

1. 変更する規程
一般乗合旅客自動車運送事業運送約款
I C 証票取扱規則
hanica 取扱規則
2. 変更の効力発生日
2025 年 9 月 1 日
3. 変更の内容
別紙 新旧対照表のとおり

以 上

一般乗合旅客自動車運送事業運送約款 新旧対照表（2025 年 9 月 1 日変更）

_____：変更箇所

変更後	変更前
<p>（乗越し）</p> <p>第 2 9 条 旅客は、あらかじめ、当社の係員の承諾を得たときは、前条の規定にかかわらず、次の各号に規定する金額を支払い、既に支払った運賃額に対応する区間を越えて乗車することができます。</p> <p>一 定期乗車券（ＩＣカード定期乗車券を除く）、定期回数乗車券、乗降停留所を指定する回数乗車券又は割引の乗車券を所持する旅客については、その所持する乗車券の券面表示の区間を越えて乗車する区間に対応する普通旅客運賃及び料金</p> <p>二 <u>ＩＣカード定期乗車券として発売する通勤定期乗車券及び通学定期乗車券を所持する旅客については、乗車する区間に対応する普通旅客運賃とその所持するＩＣカード定期乗車券の券面表示の有効区間運賃額との差額（但し、乗車停留所及び降車停留所のいずれか、もしくは両方が定期乗車券を利用できない停留所の場合は、その乗車区間に対応する普通旅客運賃及び料金を申し受けます。）</u></p> <p>三 削除</p> <p>四 団体乗車券を所持する旅客については、乗車する区間に対応する団体旅客運賃及び料金と既に収受した運賃及び料金との差額</p> <p>五 <u>第一号から第四号まで</u>の乗車券以外の乗車券を所持する旅客については、乗車する区間に対応する普通旅客運賃及び料金と既に収受した運賃及び料金との差額</p>	<p>（乗越し）</p> <p>第 2 9 条 旅客は、あらかじめ、当社の係員の承諾を得たときは、前条の規定にかかわらず、次の各号に規定する金額を支払い、既に支払った運賃額に対応する区間を越えて乗車することができます。</p> <p>一 定期乗車券（<u>通学定期乗車券、通勤通学定期乗車券、</u>ＩＣカード定期乗車券<u>として発売する通勤定期乗車券</u>を除く）、定期回数乗車券、乗降停留所を指定する回数乗車券又は割引の乗車券を所持する旅客については、その所持する乗車券の券面表示の区間を越えて乗車する区間に対応する普通旅客運賃及び料金</p> <p>二 <u>ＩＣカード定期乗車券として発売する通勤定期乗車券を所持する旅客については、乗車する区間において、乗車する停留所から券面表示の区間を超えて乗車した場合と降車する停留所から券面表示の区間を超えて乗車する場合を比較（但し、券面表示の区間が旅客の乗車した区間の初乗り運賃額に満たない場合を除く）して低額となる券面表示の区間を越えて乗車する区間に対応する普通旅客運賃及び料金</u></p> <p>三 <u>通学定期乗車券及び通勤通学定期乗車券を所持する旅客については、当社線における初乗り運賃最低額（１００円バス等の特殊運賃は除く）</u></p> <p>四 団体乗車券を所持する旅客については、乗車する区間に対応する団体旅客運賃及び料金と既に収受した運賃及び料金との差額</p> <p>五 <u>前 2 号</u>の乗車券以外の乗車券を所持する旅客については、乗車する区間に対応する普通旅客運賃及び料金と既に収受した運賃及び料金との差額</p>

ＩＣ証票取扱規則 新旧対照表（2025 年 9 月 1 日変更）

_____：変更箇所

変更後	変更前
<p>（使用上の制限事項）</p> <p>第 1 7 条 使用者が記名式である ＩＣ証票（以下「記名式 ＩＣ証票」という。）は、当該 ＩＣ証票の記名人以外の旅客が使用することはできません。また、使用者が記名式でない ＩＣ証票（以下「持参人式 ＩＣ証票」という。）は当該 ＩＣ証票を持参する旅客 1 名が使用できます。</p> <p>2 1 回の乗車につき、2 枚以上の ＩＣ証票を同時に使用することはできません。<u>また、ＩＣ証票は、他の乗車券と併用して使用することはできません。ただし、旅客がプリペイドサービスを利用する場合であって、ＩＣ証票（第 6 項及び別表 5 に規定の ＩＣ証票を除く）内の ＳＦが当該乗車区間の運賃に満たない場合は、次の各号に定めるいずれかにより、当該不足額を支払うことができます。</u></p> <p><u>（１）現金</u></p> <p><u>（２）旅客からの申し出があった場合に限り、当該乗車の際に使用した ＩＣ証票以外の ＩＣ証票（ただし、1 枚に限り、第 6 項及び別表 5 に規定の ＩＣ証票を除く）から、第 1 4 条の規定にかかわらず当社の乗務員が金額精算処理のうえ減額して収受する運賃</u></p> <p><u>（３）旅客から申し出があった場合に限り、hanica 取扱規則第 7 条第 3 項第四号の規定に拠り、hanica から当社の乗務員が金額精算処理のうえ減額して収受する運賃</u></p> <p>3 削除</p> <p>4 旅客が ＩＣ証票を使用して乗車した場合は、当該 ＩＣ証票以外の乗車券等で降車することはできません <u>（ただし、第 2 項各号の場合を除く）</u>。</p> <p>5～6 省略</p>	<p>（使用上の制限事項）</p> <p>第 1 7 条 使用者が記名式である ＩＣ証票（以下「記名式 ＩＣ証票」という。）は、当該 ＩＣ証票の記名人以外の旅客が使用することはできません。また、使用者が記名式でない ＩＣ証票（以下「持参人式 ＩＣ証票」という。）は当該 ＩＣ証票を持参する旅客 1 名が使用できます。</p> <p>2 1 回の乗車につき、2 枚以上の ＩＣ証票を同時に使用することはできません。</p> <p>3 <u>ＩＣ証票は、他の乗車券と併用して使用することはできません。ただし、旅客がプリペイドサービスを利用する場合であって、ＩＣ証票内の ＳＦが当該乗車区間の運賃に満たない場合は、当該不足額を現金で支払うことができます。</u></p> <p>4 旅客が ＩＣ証票を使用して乗車した場合は、当該 ＩＣ証票以外の乗車券等で降車することはできません。</p> <p>5～6 省略</p>
<p>第 2 3 条 当社は、<u>旅客が第 1 4 条の規定により当社線を利用する際にポストペイサービスにより支払う運賃（以下「ポストペイ普通運賃」という。）</u>に対して適用条件を定めた所定の運賃（以下「1 ヶ月定額型サービス」という。）を適用します。ただし、運送約款第 2 5 条に規定する割引を適用する場合は、この限りではありません。</p> <p>2 <u>当社は、旅客が第 1 4 条の規定によらず当社グループ線を利用する際にポストペイサービスにより支払う運賃</u>に対して、当社は 1 ヶ月定額型サービスを適用しません。</p> <p>3～7 省略</p>	<p>第 2 3 条 当社は、<u>ポストペイ普通運賃</u>に対して適用条件を定めた所定の運賃（以下「1 ヶ月定額型サービス」という。）を適用します。ただし、運送約款第 2 5 条に規定する割引を適用する場合は、この限りではありません。</p> <p>2 <u>ポストペイ減額運賃</u>に対して、当社は 1 ヶ月定額型サービスを適用しません。</p> <p>3～7 省略</p>

hanica 取扱規則 新旧対照表 (2025 年 9 月 1 日変更)

_____ : 変更箇所

変更後	変更前
<p>(使用方法)</p> <p>第 7 条～ 2 省略</p> <p>3 旅客が降車する際に、hanica の S F 残額が当該乗車区間の運賃額に対して不足する場合は、次の各号のいずれかの方法で運賃を収受します。</p> <p>(1) hanica にバス車内でチャージのうえ、hanica の S F から当該乗車区間の運賃を収受します。</p> <p>(2) <u>当該乗車区間の運賃額から hanica の S F 残額を減算した差額を、不足分として現金等で収受します。</u></p> <p><u>(3) 旅客から当社の乗務員へ申し出があった場合に限り、当該乗車区間の運賃額から hanica の S F 残額を減算した差額を、不足分として当社で利用可能な I C カード (hanica を除く) で収受します。この場合の取り扱いは、I C 証票取扱規則第 1 7 条第 2 項第二号の規定に拠ります。</u></p> <p><u>(4) 旅客から当社の乗務員へ申し出があった場合に限り、当該乗車区間の運賃額から hanica の S F 残額を減算した差額を、不足分として当該乗車の際に使用した hanica 以外の hanica (ただし、1 枚に限る) から、第 1 項の規定にかかわらず当社の乗務員が金額精算処理のうえ減額して収受します。</u></p> <p>4 省略</p>	<p>(使用方法)</p> <p>第 7 条～ 2 省略</p> <p>3 旅客が降車する際に、hanica の S F 残額が当該乗車区間の運賃額に対して不足する場合は、次の各号のいずれかの方法で運賃を収受します。</p> <p>(1) hanica にバス車内でチャージのうえ、hanica の S F から当該乗車区間の運賃を収受します。</p> <p>(2) <u>旅客から当社の乗務員への申告により、hanica の S F 残額と、当該乗車区間の運賃額から hanica の S F 残額を減算した差額を不足分として現金等で収受します。ただし、hanica 以外の当社で利用可能な I C カードを使用して、不足分の運賃額を支払うことはできません。</u></p> <p>4 省略</p>
<p>(制限事項等)</p> <p>第 1 1 条 <u>第 7 条第 3 項第三号及び第四号の場合を除き、1 回の乗車につき、当社で利用可能な I C カード (hanica を含む) を同時に使用することはできません。</u></p> <p>2 hanica を <u>当社で利用可能な I C カード (hanica を含む)</u> と重ねて読取機にタッチした場合、正しく反応しない場合があります。必ず hanica 1 枚のみを読取機にタッチするものとします。</p> <p>3 hanica を <u>当社で利用可能な I C カード (hanica を含む)</u> と重ねて読取機にタッチし、当該 I C カードから運賃が収受された場合、当社はその責を負いません。</p> <p>4～ 6 省略</p>	<p>(制限事項等)</p> <p>第 1 1 条 <u>1 回の乗車につき、2 枚以上の hanica を同時に使用することはできません。また、1 回の乗車につき、hanica と当社で利用可能な hanica 以外の I C カードを同時に使用することはできません。</u></p> <p>2 hanica を <u>hanica 以外の当社で利用可能な I C カード</u> と重ねて読取機にタッチした場合、正しく反応しない場合があります。必ず hanica 1 枚のみを読取機にタッチするものとします。</p> <p>3 hanica を <u>hanica 以外の当社で利用可能な I C カード</u> と重ねて読取機にタッチし、当該 I C カードから運賃が収受された場合、当社はその責を負いません。</p> <p>4～ 6 省略</p>

hanica取扱規則 新旧対照表（2025 年 9 月 1 日変更）

変更後					変更前					
別表 5（第 3 0 条関係）					別表 5（第 3 0 条関係）					
〔阪急バスで利用可能な阪神バス hanica 定期券〕					〔阪急バスで利用可能な阪神バス hanica 定期券〕					
阪急バスでの利用可否		阪急バスの運賃区間		備考	阪急バスでの利用可否		阪急バスの運賃区間			
		250 円	260 円～				～230 円	240 円	250 円	260 円～
通勤／通学	250 円区(阪神バス全線)	○	× (注)	(注) 乗り越しの取り扱いは別途規定する	通勤／通学	240 円区(阪神バス全線)	○	○	×	×
通学学期	阪神スクールパス 250	○	×		通学学期	神戸特区(230 円)	×	×	×	×
高齢者	はんしんグランドパス 70	○	○		通学学期	阪神スクールパス 250	○	○	○	×
〔阪神バスで利用可能な阪急バス hanica 定期券〕					〔阪神バスで利用可能な阪急バス hanica 定期券〕					
阪神バスでの利用可否		阪神バスの運賃区間			阪神バスでの利用可否		阪神バスの運賃区間		尼崎交通事業振興	
		全線 (250 円)	尼崎交通 事業振興				全線 (240 円)	神戸特区 (230 円)		
通勤	～240 円区	×	×		通勤	～220 円区	×	×	×	
通学	250 円区～	○	○		通学	230 円区	×	○	×	
通学学期	阪急スクール	200	×	×	通学学期	阪急スクール	200	×	×	×
	パス	230	×	×		パス	230	×	○	×
		250	○	○			250	○	○	○
		380	○	○			380	○	○	○
		630	○	○			630	○	○	○
	フリー		○	○		フリー		○	○	○
高齢者	はんきゅうグランドパス 70	○	○		高齢者	はんきゅうグランドパス	○	○	○	